

中小会計要領の未導入先に対する調査

平成27年6月
中小企業庁

「中小企業に対する追加調査結果」について

○前回調査で中小会計要領を導入していない先に対して、導入しない理由、どんなメリットがあれば導入を考えるのか等を追加アンケートした。

追加調査の概要

平成27年3月に実施した「中小企業における会計の実態調査」に回答があった中小企業(862社)から、①中小会計要領を知らない中小企業、②中小会計要領を知っているが、導入していない中小企業を事業規模等が一定程度になるようにサンプリングして追加調査を実施。

①中小会計要領を知らない中小企業

アンケート配布: 102社

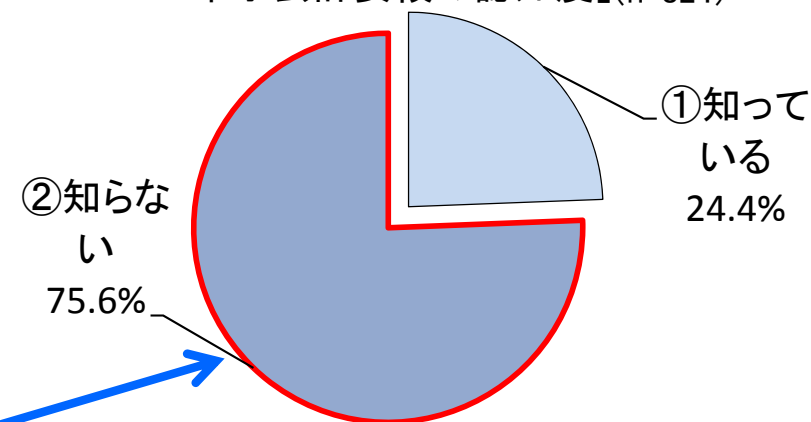
アンケート回収: 44社

②中小会計要領を知っているが、導入していない中小企業

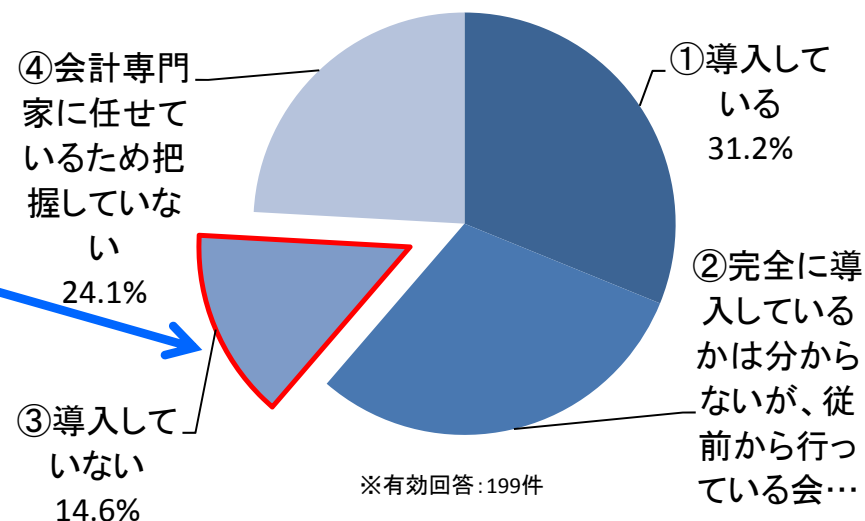
アンケート配布: 25社

アンケート回収: 12社

中小企業における会計の実態調査結果
「中小会計要領の認知度」(n=824)



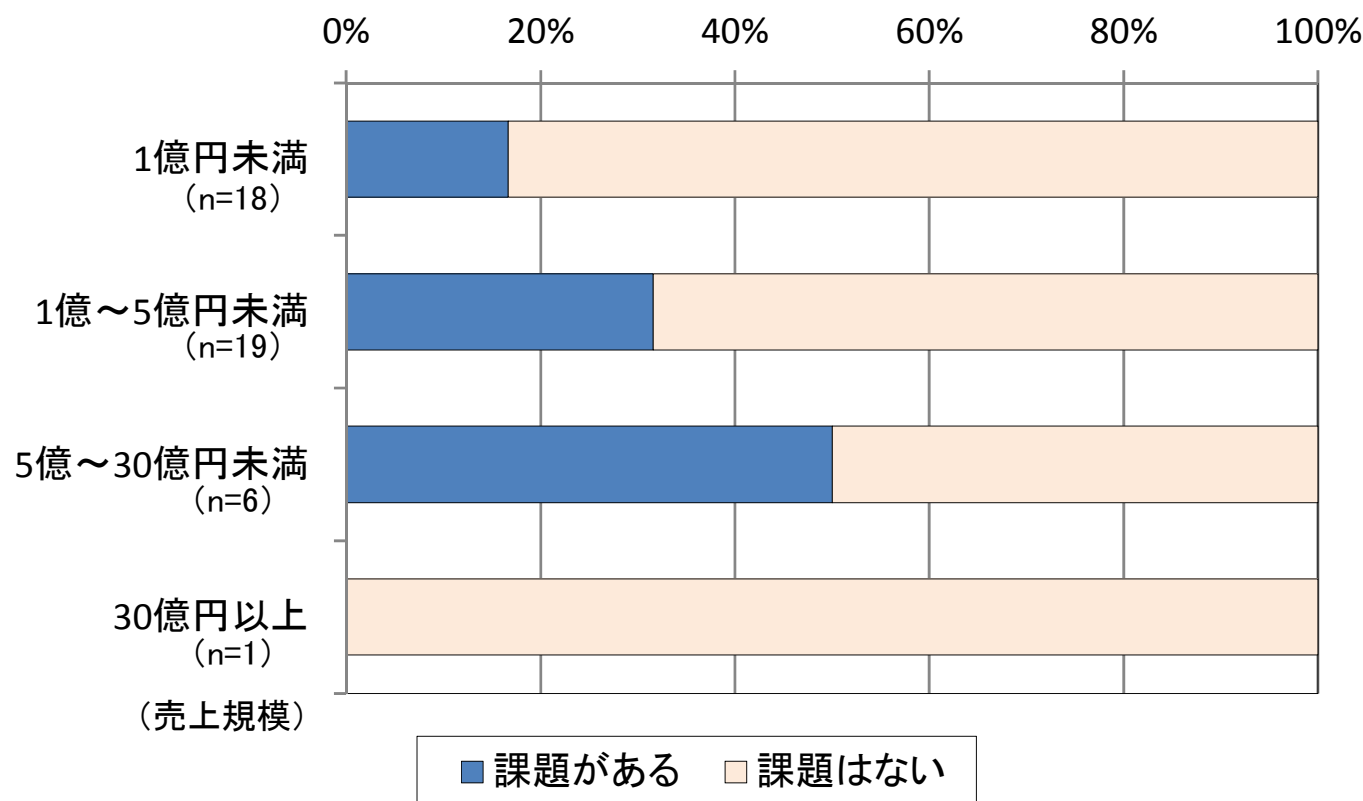
「認知先における未導入導入企業」(n=199)



①中小会計要領を知らない中小企業（経営課題の有無）

○「経営課題がある」と回答した企業は、売上高1億円未満では2割以下だが、5億円～30億円未満では5割となっており、規模の拡大に伴い増加している。

問. 貴社は、現在、経営力や資本調達力において課題があるとお考えでしょうか。



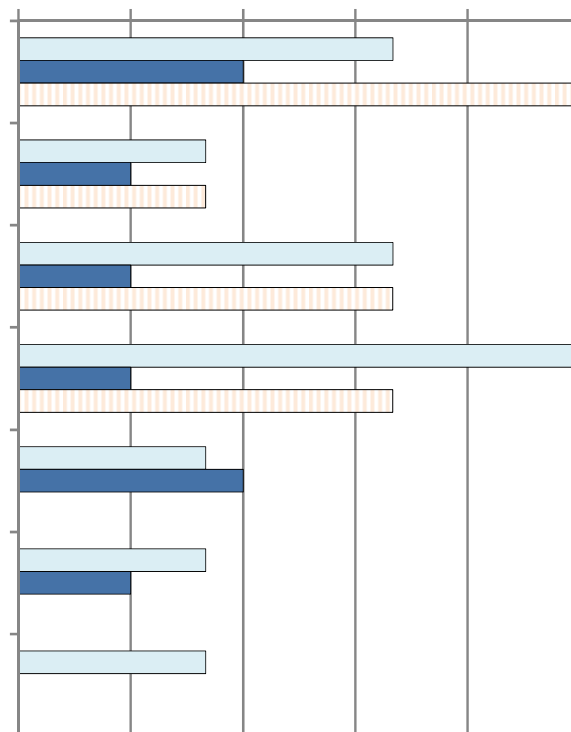
①中小会計要領を知らない中小企業（経営課題の内容）

○1億円未満では「利益率の向上」、5億円～30億円未満では「原価管理によるコスト削減」が最も多い。

問. 貴社の課題を克服するための効果として該当するものがありましたらその番号をご記入願います。
(中小企業要領導入のメリット(右図参照))

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%

- ・原価管理をしっかりと行うことが可能となり、大幅なコスト削減ができた
- ・社内で数字を共有することにより、従業員のコスト削減意識が向上した
- ・会計専門家と連携して、社員の会計に関するノウハウ・スキルが向上した
- ・経営計画・戦略立案に活かし、利益率を向上し、不況に強い体質になった
- ・月次試算表や部門別採算を毎月、従業員と共有することで、経営改善ができた
- ・月次の計数管理を通じて、毎月の損益・経営状況が明らかになり、金融機関の信頼性が...
- ・取引先との定期的な懇談会の場で、自社の業績を報告し、信頼関係が強まった



(売上規模) □ 1億円未満 (n=3) ■ 1億～5億円未満 (n=5) ▨ 5億～30億円未満 (n=3)

中小会計要領の導入の効果

(中小会計要領を導入した経営者から聴取した導入効果)

1. 内部向けの効果

- ①原価管理をしっかりと行うことが可能となり、大幅なコスト削減ができた。
- ②社内で数字を共有することにより、従業員のコスト削減意識が向上した。
- ③会計専門家と連携して、社員の会計に関するノウハウ・スキルが向上した。
- ④経営計画・戦略立案に活かし、利益率を向上し、不況に強い体質になった。
- ⑤月次試算表や部門別採算を毎月、従業員と共有することで、経営改善ができた。

2. 外部向けの効果

- ①月次の計数管理を通じて、毎月の損益・経営状況が明らかになり、金融機関の信頼性が高まった(有利な金利で融資が受けられた。)
- ②取引先との定期的な懇談会の場で、自社の業績を報告し、信頼関係が強まった。

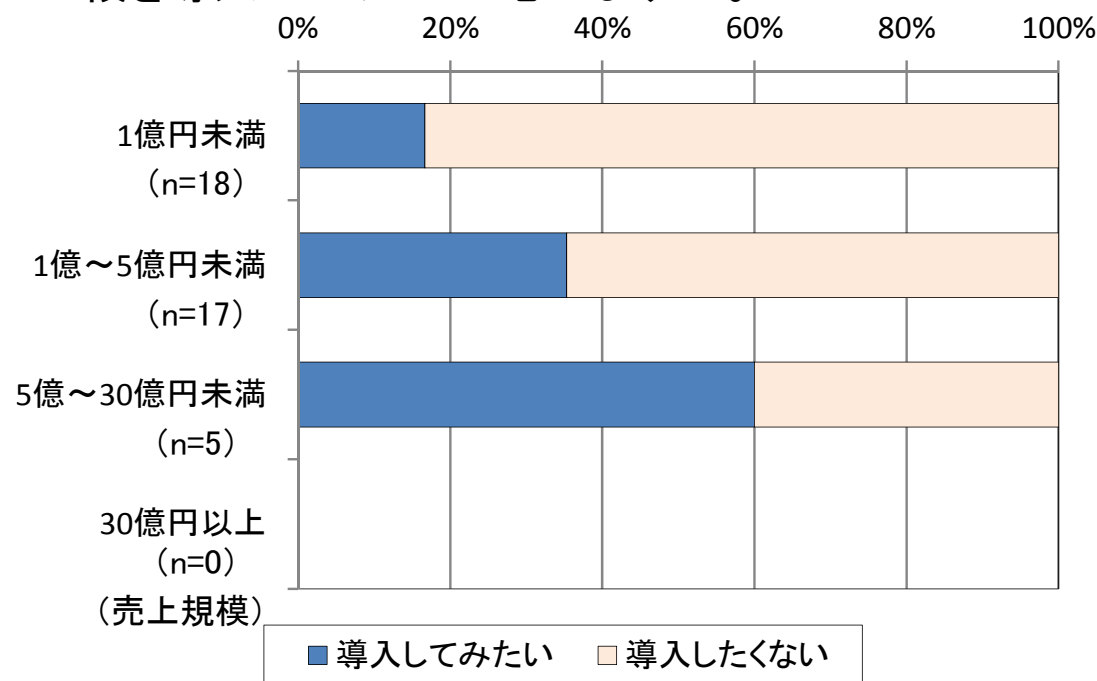
※中小会計要領に取り組む「事例65選」において、中小会計要領を導入した経営者から導入効果を聞いた結果

①中小会計要領を知らない中小企業(導入の意向)

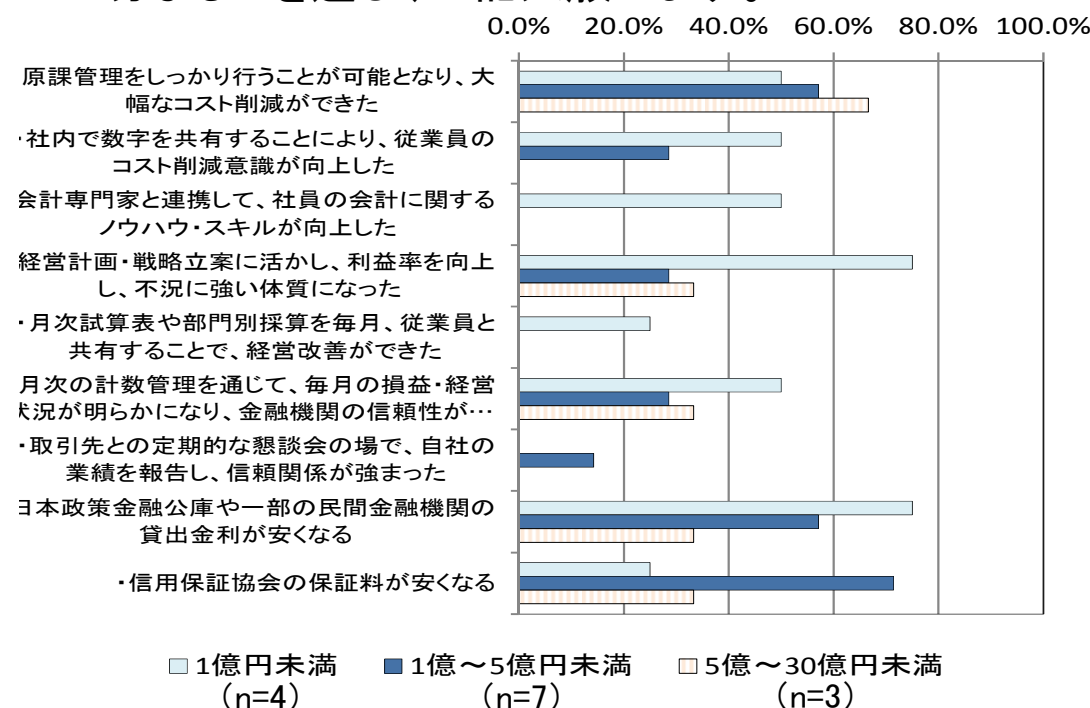
○導入効果(前述)やメリット(①日本公庫や一部民間金融機関の金利優遇、②信用保証協会の保証料割引)を踏まえ、中小会計要領の導入意向を再度聞いたところ、売上高1億円未満では2割、5億円～30億円未満では6割の企業が「導入したい」と回答した。(平均値は30%)

○導入して取り組みたい課題は、1億円未満の企業は、「利益率向上」、「金利優遇」をあげており、5～30億円の企業は、「コスト削減」をあげている。

問. 導入効果やメリットを踏まえ、貴社は中小会計要領を導入してみたいと思いますか。



問. 導入してみたいとお考えになった理由の中で、適切なものを選び、ご記入願います。



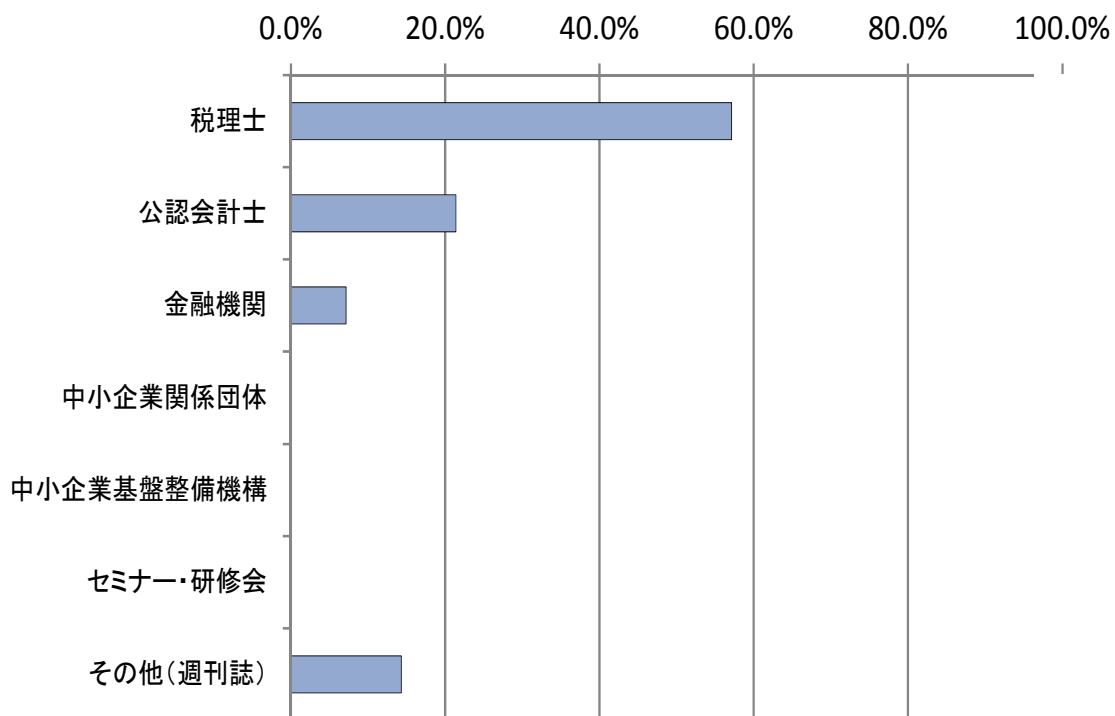
中小会計要領を知らない企業(75.6%)のうち、3割が導入効果・メリットを知り、導入したいと考えていることが分かった(75.6%×30%=22.7%)。

①中小会計要領を知っているが未導入の企業（入手先、経営課題）

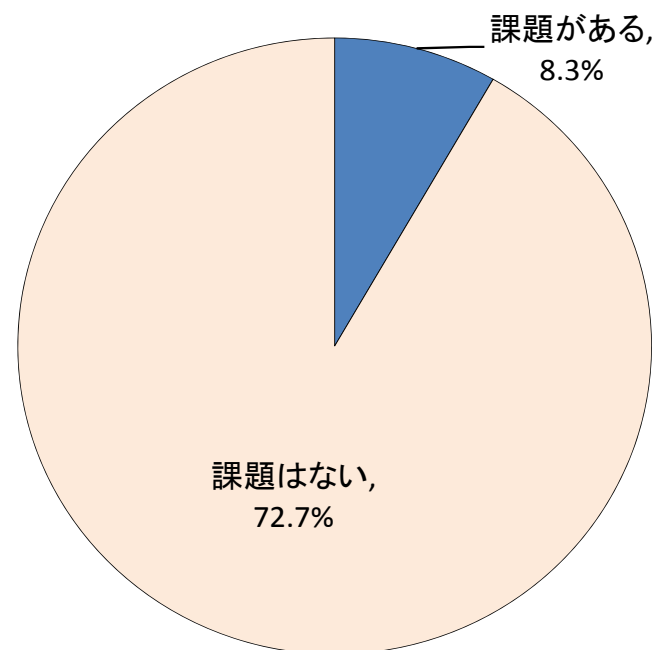
○「中小会計要領を知っているが、導入していない」中小企業の6割近くが税理士から中小会計要領を聞いたと回答。次いで、公認会計士、週刊誌等と続いている。

○経営課題があるとする企業は8.3%にとどまっている。

問. 中小会計要領をどこで知りましたか。(n=14)



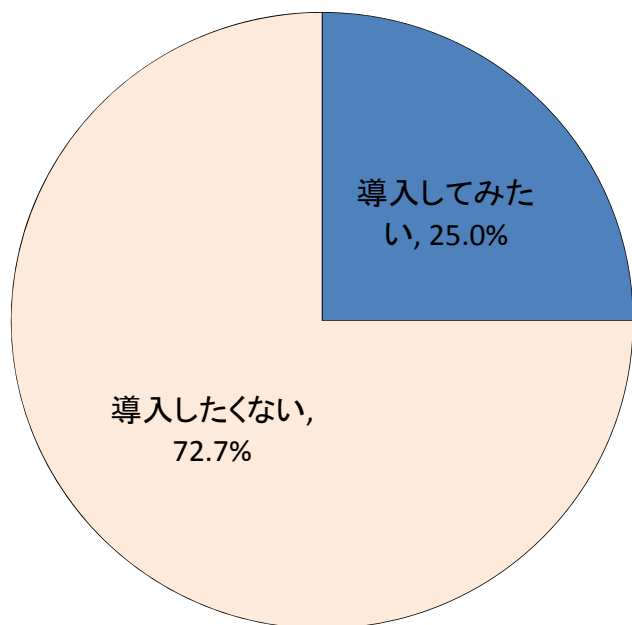
問. 貴社は、現在、経営力や資本調達力において課題があるとお考えでしょうか。(n=12)



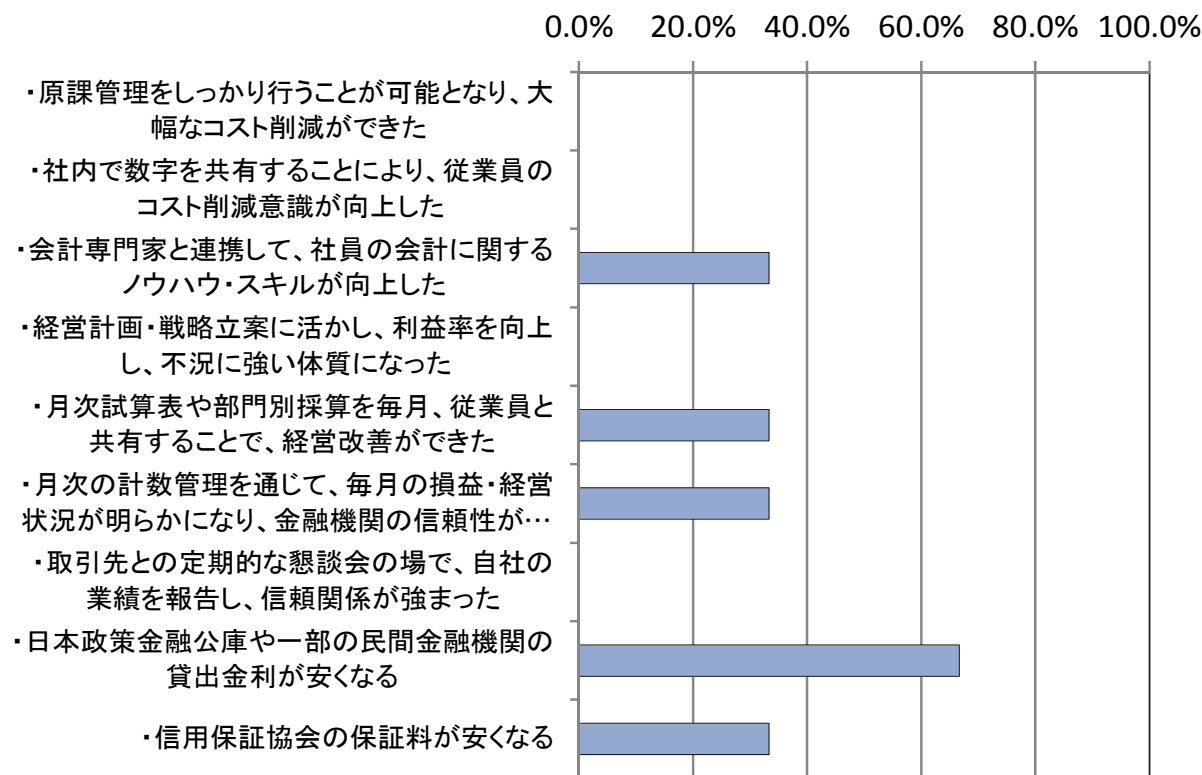
①中小会計要領を知っているが未導入の企業（導入の意向）

○ 導入効果やメリットを踏まえた中小会計要領の導入意向を聞いたところ、25%の企業が「導入したい」と回答。導入して取り組みたい課題は、「金利優遇」が高い。

問. 導入効果やメリットを踏まえ、貴社は中小会計要領を導入してみたいと思いますか。(n=12)



問. 導入してみたいとお考えになった理由の中で、適切なものを選び、ご記入願います。(n=3)



中小会計要領を知っているが導入していないと答えた企業(3.6%)のうち、25%が新たに導入したいと考えていることが分かった(3.6%×25%=0.9%)。